

**交付運用報告書**

# 損保ジャパン欧州国債オープン(毎月分配型)

## <愛称> ヨーロッパ便り

### 追加型投信／海外／債券

作成対象期間：2017年12月2日～2018年6月1日

**第157期** 決算日：2018年1月4日    **第158期** 決算日：2018年2月1日

**第159期** 決算日：2018年3月1日    **第160期** 決算日：2018年4月2日

**第161期** 決算日：2018年5月1日    **第162期** 決算日：2018年6月1日


## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、ユーロ参加国を中心に欧州各国の信用度の高い国債を主要投資対象とし、信託財産の中長期的成長を目指して、積極的な運用を行います。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

**第162期末 2018.6.1**
**基準価額 5,876円**
**純資産総額 941百万円**
**第157期～第162期  
2017.12.2～2018.6.1**
**騰落率※ △7.7%**
**期中分配金合計 120円**

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

### ▶ 運用報告書（全体版）の閲覧方法


<http://www.sjnk-am.co.jp/>

にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、閲覧またはダウンロードすることができます。



## 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

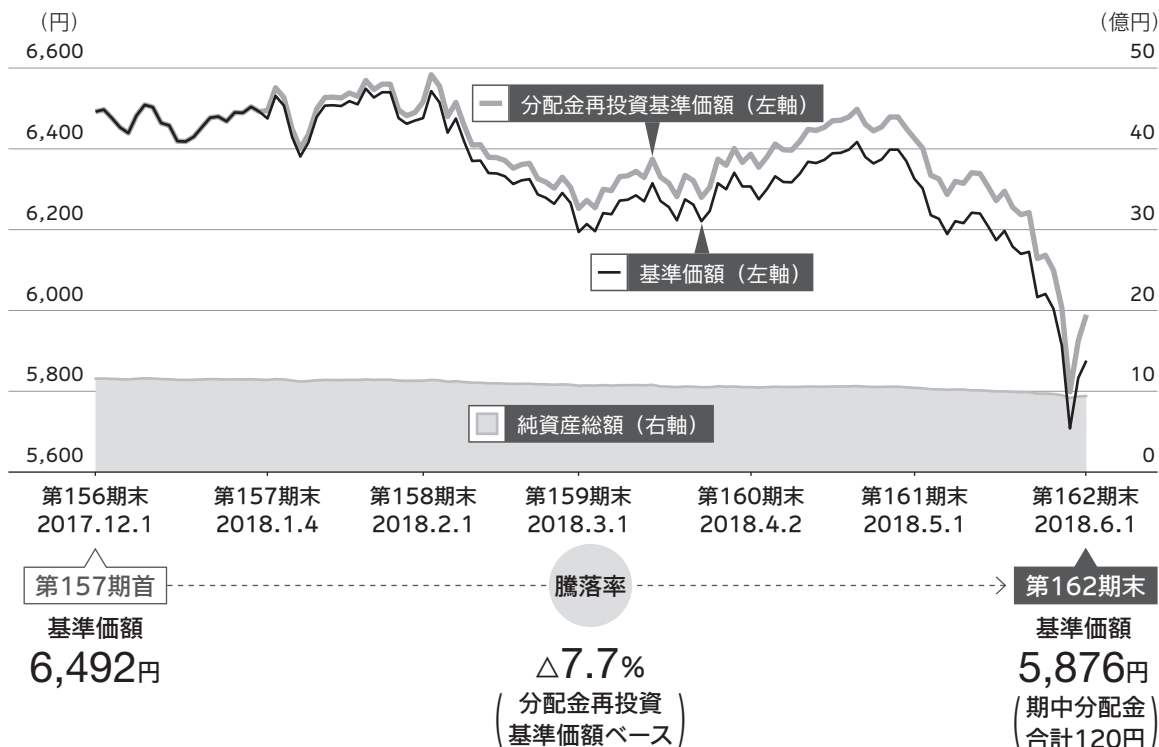
東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル  
 お問い合わせ先：クライアントサービス第二部

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）


**0120-69-5432**

# 運用経過

## ● 基準価額の推移



基準価額の推移

- 分配金再投資基準価額の推移は、2017年12月1日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、ユーロ参加国を中心に欧州各国の信用度の高い国債を主要投資対象として、アクティブに運用するファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

---

## ● 基準価額の主な変動要因

債券利回りが総じて上昇したことや、ユーロとポンドが円に対して売られたことを主因に分配金再投資基準価額は下落しました。

## ● 1万口当たりの費用明細

期中の総費用率は **0.613%** です。

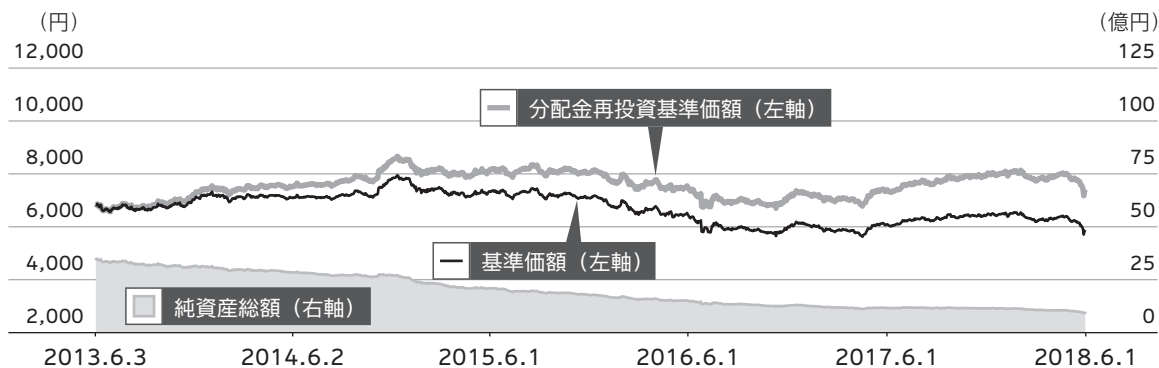
項目	第157期～第162期 2017.12.2～2018.6.1		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	36円	0.564%	(a)信託報酬＝各期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">期中の平均基準価額は6,342円です。</div>
（投信会社）	（17）	（0.269）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（17）	（0.269）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 2）	（0.026）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	3	0.049	(b)その他費用＝ $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	（ 3）	（0.045）	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	（ 0）	（0.002）	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	（0.002）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
<b>合計</b>	<b>39</b>	<b>0.613</b>	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ● 最近5年間の基準価額等の推移 2013.6.3~2018.6.1



- 分配金再投資基準価額の推移は、2013年6月3日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、ユーロ参加国を中心に欧州各国の信用度の高い国債を主要投資対象として、アクティブに運用するファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

決算日	2013.6.3 決算日	2014.6.2 決算日	2015.6.1 決算日	2016.6.1 決算日	2017.6.1 決算日	2018.6.1 決算日
基準価額 (円)	6,847	7,085	7,342	6,457	6,080	5,876
期中分配金合計 (税引前) (円)	—	420	340	300	260	240
分配金再投資 基準価額騰落率 (%)	—	9.9	8.5	△ 8.2	△ 1.6	0.4
純資産総額 (百万円)	3,475	2,839	2,096	1,511	1,168	941

## ● 投資環境

### 【債券市場】

#### ○欧州債券市場

ドイツ債券利回りは上昇（価格は下落）

ECB（欧州中央銀行）の金融政策正常化観測の高まりや米国国債の利回り上昇を背景にドイツ債券利回りは上昇傾向となりました。

#### ○英国債券市場

英国債券利回りは上昇（価格は下落）

労働需給が逼迫し、賃金上昇率が加速する中、BOE（イングランド銀行）による利上げ観測を背景に利回りは上昇傾向となりました。

### 【為替市場】

#### ○ユーロ円市場

円高ユーロ安

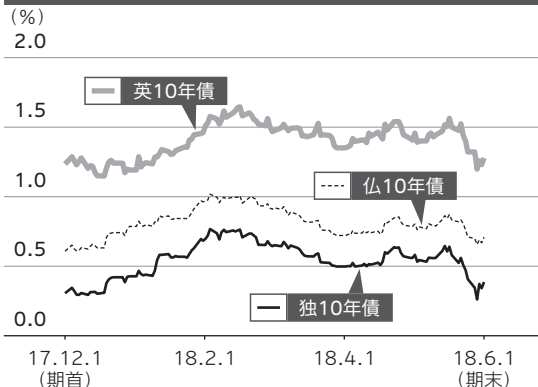
ユーロ圏の景況感の改善鈍化や南欧の政治リスクへの警戒感などを背景に円高ユーロ安が進みました。

#### ○ポンド円市場

円高ポンド安

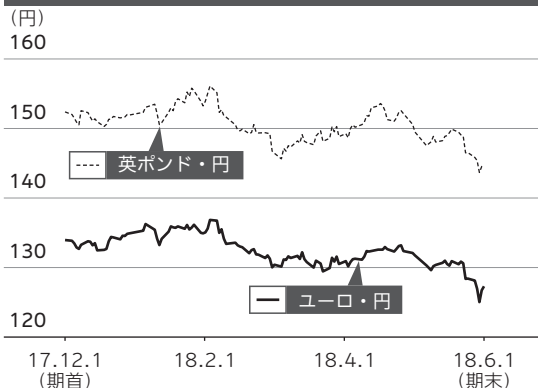
米トランプ政権の保護主義的な通商政策への警戒感が広がるとともに、世界的な株価下落によりリスク回避傾向が高まり、対ドルで円が買われたことを受け、ポンドに対しても円高が進みました。

### 主要各国利回りの推移



(出所：Bloomberg)

### 為替レートの推移

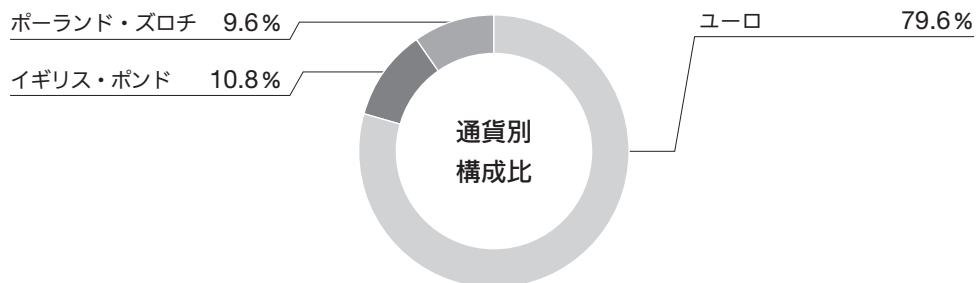


(出所：Bloomberg)

注. 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

## ● 当該投資信託のポートフォリオ

FTSE欧州世界国債インデックスの国別配分を参考として、安定したインカムゲインの確保を目指し運用を行いました。



注1. 比率は、第162期末における組入債券評価額に対する割合。

注2. 端数処理の関係上、構成比合計が100%とならないことがあります。

## ● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、ユーロ参加国を中心に欧州各国の信用度の高い国債を主要投資対象として、アクティブに運用するファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## ● 分配金

収益分配金については、基準価額水準、市場動向等を勘案し、合計で120円の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第157期 2017.12.2 }	第158期 2018.1.5 }	第159期 2018.2.2 }	第160期 2018.3.2 }	第161期 2018.4.3 }	第162期 2018.5.2 }
	2018.1.4	2018.2.1	2018.3.1	2018.4.2	2018.5.1	2018.6.1
当期分配金	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	0.31%	0.31%	0.32%	0.32%	0.32%	0.34%
当期の収益	20	20	18	20	20	20
当期の収益以外	—	—	1	—	—	—
翌期繰越分配対象額	104	104	103	110	112	113

分配金

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

**決算期毎にインカム収入<sup>\*</sup>を中心に分配を行うことを目指すファンドです。**

※ インカム収入とは、債券の利子収入等をいいます。

- ・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。
- ・ 投資対象資産や為替の値動き等により基準価額が下落した場合でも、原則として、インカム収入相当については、分配を行います。



## ● 今後の運用方針

今後もインカムゲインを重視しつつ、投資妙味が高いと考えられる銘柄の組入れにより、分散投資を意識したポートフォリオ構成とし、中長期的なトータルリターンの上を目指します。

## ● お知らせ

公告の方法を「日本経済新聞に掲載」から「電子公告」へ変更するため、投資信託約款に所要の変更を行いました（2018年1月15日）。

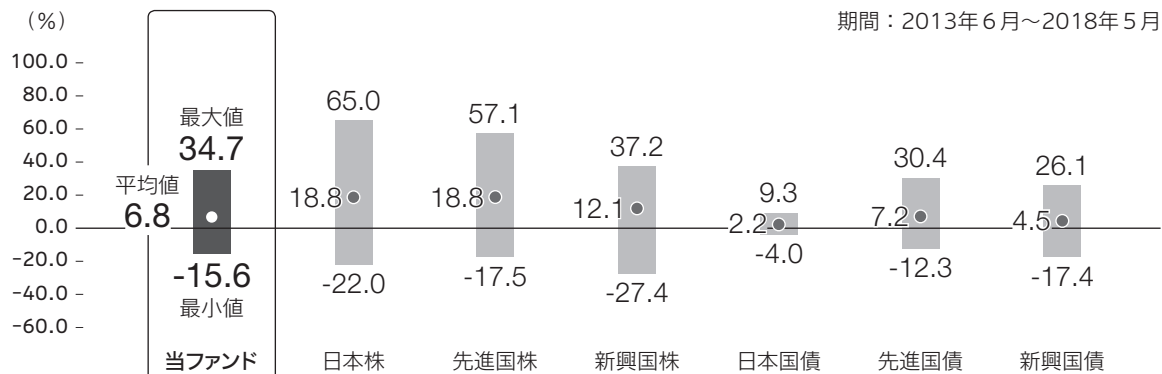
受益者の利便性向上のため、投資信託約款の「資金の借入額の限度に関する記載」の変更を行いました（2018年1月15日）。

当ファンドにて国別配分を参考としているインデックスの名称がシティ欧州世界国債インデックスからFTSE欧州世界国債インデックスに変更となったことに伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました（2018年2月2日）。

## ● 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限
運用方針	信託財産の中長期的成長を目指して、積極的な運用を行います。
主要投資対象	欧州各国の国債
運用方法	<p>① ユーロ参加国を中心に欧州各国の信用度の高い国債を主要投資対象として、アクティブに運用します。</p> <p>インカムゲインを重視するとともに、割安と考えられる国債の投資比率を上げることで、中長期的なトータルリターンの上を目指します。</p> <p>運用にあたっては、FTSE欧州世界国債インデックスの国別配分を参考とします。</p> <p>② 原則として、取得時においてB B B -（スタンダード・アンド・プアーズ社）またはB a a 3（ムーディーズ・インベスターズ・サービス社）以上の格付を得ている信用度の高い銘柄を投資対象とします。国債への投資割合は原則として高位とします。</p> <p>③ 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>④ 毎月決算を行い、組入れ債券の利子収入等を中心に、安定的な分配を行います。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>① 分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。原則として、利子、配当収入等を中心に安定分配を行います。ただし、基準価額水準、市場動向等によっては分配を行わないことがあります。</p>

## ● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



\* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

### \* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金 (税引前) 再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

指数に関するの詳細は13～14ページをご参照ください。

# 当該投資信託のデータ

## ● 当該投資信託の組入資産の内容

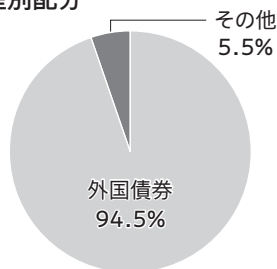
※ 全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

### 組入上位10銘柄

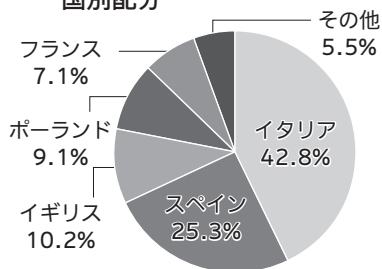
	銘柄名	債券種類	通貨	償還日	比率
1	BTPS 7.25 2026/11/01	国債証券	ユーロ	2026/11/1	22.8%
2	BTPS 9 11/01/23	国債証券	ユーロ	2023/11/1	20.0%
3	SPANISH GOVT 6.0 2029/01/31	国債証券	ユーロ	2029/1/31	14.5%
4	SPANISH GOVT 5.4% 2023/01/31	国債証券	ユーロ	2023/1/31	10.4%
5	TREASURY 8.0 2021/06/07	国債証券	イギリス・ポンド	2021/6/7	9.4%
6	POLAND GOVT BOND 5.75 2022/09/23	国債証券	ポーランド・ズロチ	2022/9/23	9.1%
7	FRANCE O.A.T. 8.5 2023/04/25	国債証券	ユーロ	2023/4/25	6.2%
8	FRANCE O.A.T. 6.0 2025/10/25	国債証券	ユーロ	2025/10/25	1.0%
9	UK TREASURY 6.0 2028/12/07	国債証券	イギリス・ポンド	2028/12/7	0.8%
10	SPANISH GOVT 5.5% 2021/04/30	国債証券	ユーロ	2021/4/30	0.3%
	組入銘柄数			10銘柄	

注. 比率は第162期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

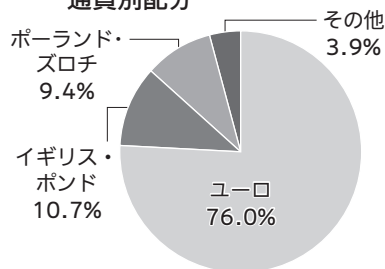
### 資産別配分



### 国別配分



### 通貨別配分



注. 比率は第162期末における純資産総額に対する評価額の割合です。資産別配分および国別配分のその他には、現金等が含まれます。

## ● 純資産等

項目	第157期末 2018.1.4	第158期末 2018.2.1	第159期末 2018.3.1	第160期末 2018.4.2	第161期末 2018.5.1	第162期末 2018.6.1
純資産総額	(円) 1,140,936,950	1,131,001,106	1,068,889,758	1,051,852,245	1,041,883,581	941,889,636
受益権総口数	(口) 1,761,977,367	1,746,531,010	1,725,795,907	1,667,756,696	1,647,043,723	1,603,077,302
1万口当たり 基準価額	(円) 6,475	6,476	6,194	6,307	6,326	5,876

※ 当作成期間（第157期～第162期）中における追加設定元本額は6,862,411円、同解約元本額は185,082,998円です。

## ● 指数に関して

### 「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

#### ■ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東京証券取引所第一部上場全銘柄の基準時（1968年1月4日終値）の時価総額を100として、その後の時価総額を指数化したものです。東証株価指数（TOPIX）は、東京証券取引所の知的財産であり、東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

#### ■ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界主要国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

#### ■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に計算したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

#### ■ NOMURA-BPI国債

野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。NOMURA-BPIに関する一切の知的財産権その他一切の権利は、すべて野村證券株式会社に帰属します。野村證券株式会社は、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

---

**■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）**

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

**■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）**

J.P. Morgan Securities LLCが算出し公表している指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。同指数の著作権はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

損保ジャパン欧州国債オープン（毎月分配型）

検索

<http://www.sjnk-am.co.jp/fund/0891/price.html>

The screenshot shows the SOMPO website interface. At the top, there is a navigation bar with 'HOME', 'ファンド情報', 'マーケット・ファンドレポート', '当社の資産運用', and '会社情報'. The main content area is titled '損保ジャパン欧州国債オープン（毎月分配型）（愛称 ヨーロッパ便）'. Below the title, there is a table of documents:

交	交付目論見書 (2018.03.01)	運交	交付運用報告書 (2017.12.01)	休	海外休業日 (申込不可日) 2018年
請	請求目論見書 (2018.03.01)	運全	運用報告書 (全体版) (2017.12.01)		
		月	最新月次レポート (2018.05.31)		

各書類の最新版をご確認いただけます。

交

### 交付目論見書

当ファンド購入に際して投資判断に必要な重要事項をご説明しております。

運交

### 交付運用報告書

当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明しております。

休

### 海外休業日 (申込不可日)

購入・換金の申込不可日をご案内しております。

請

### 請求目論見書

交付目論見書より詳細な当ファンドの情報を説明しております。

運全

### 運用報告書（全体版）

交付運用報告書より詳細な運用状況をご説明しております。

月

### 最新月次レポート

当ファンドの運用状況を月次でご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。